

おばけの季節【怪獣篇】

陽羅 義光

ある本によれば、「怪獣」の定義は四つある。

- 一、奇怪な、あるいは不思議な形態や生態の獣。
- 二、恐竜を中心とする太古の動物。
- 三、実在するといわれる謎の生物。
- 四、映画などの登場する巨大な、もしくは奇想天外な動物。

なるほど、「怪獣」というくらいだから、怪しい獣が主な正体なんだろう。

おばけの範疇にはいるのか、はいらないのか。

映画や小説などに、この「怪獣」が登場すると、だれかが、「このばけものめ」といって騒ぐから、やはりおばけにいれてもいいとかがえ、今回は【怪獣篇】。

さて「怪獣」に遭遇したときの、金ちゃんや懐爺の反応が愉しみではある。

それでは、はじまり、はじまり。

禿光山人 拝